

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月27日

事業所名 児童発達支援センターひかり園

保護者等数（児童数）48名 回収数44名 割合91.6%

	チェック項目	はい	どちら		わか らな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともい えない	いい え			
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41	2	0	1	・広い園庭にホールなど、遊べるスペースが広く、開放的 ・スペースは確保されていると思う	・教室や遊戯室の広さは制度上の基準を満たしています。新園舎は、開放的な空間になっていますが、安全面への配慮を怠らず、健全な療育に努めます
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	40	2	0	2	・適切であると思う	・制度上の職員の配置基準は満たしています。ただし、活動内容によって、より安全面への配慮が必要な場合に、適切に状況判断や支援を実行できるよう、引き続き、職員の技量の向上に努めます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	41	1		2	・新園舎となり、よく見通せる造りになったと思う ・子どもにわかりやすく、主体的に取り組めるように工夫されている。 ・子どもが好きそうな配色・デザインでとてもよい	・できるだけ、子どもにわかりやすい空間の活用や視覚支援等を実施しています。 ・2023年度4月から新園舎となり、園舎内は概ねバリアフリー化されていますが、2階部分への移動は階段です。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	42	0	1	1	・とても清潔で、興味がわくような空間になっている ・ていねいに掃除が行き届き、きれいにしてある	ウイルス等の感染症防止のために毎日の清掃をはじめ、設備や備品等の衛生管理に努めてきました。 ・新園舎に移転した後も、定期的に安全点検を実施し、園児が安全に過ごせるよう整備しています。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	41	2	0	0	・ニーズに対応しており、安心している	・新年度に調査票による園児の生活の実態把握をしています。また、園生活における姿については行動観察によるアセスメントを実施し、支援計画を立てています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な	41	3	0	0	・相談に熱心に対応してもらっている。適切な分析と支援がなされている	・ひかり園では、児童発達支援ガイドラインを踏まえて、園児一人ひとりの人格を尊重し、発達特性や発達の状況を考慮しつつ、幼児期らしい生活づくりと楽しい遊びの経験の広がりをめざしています。また、安定した家庭生活が送

	支援内容が設定されているか						れるよう、家族との連携および相談対応、必要に応じた地域資源に関する情報提供を行っています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	41	1	0	2	・適切であると思う。安心して通わせている	・個々の支援ニーズの把握を行なうとともに、取り組みの経過を大切に、必要に応じて見直しを行っています
	⑧ 活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	42	0	0	2	・子どもの安心感も保障しつつ、展開されている ・いろいろな遊びを実施している	・活動内容については、園児の興味関心や発達課題に配慮して実施しています。 ・コロナが5類に移行したことを受けて、クッキングや宿泊保育などを再開しました。地域の環境を生かしつつ、できるだけ園児の生活が豊かで楽しいものになるようにと考えています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	7	17	13	・特に必要と感じない ・日頃から、友人の子どもに会わせるのにも勇気がいるので、特に交流はなくてもよい ・感染防止対策もあり、積極的に活動するのは難しいと思う ・地域の施設との関わりやつながりがある。 ・インクルーシブ保育や教育についての考え方は欧米とは違う ・交流することで、定型発達の子どものたちも障がいのある子どもたちのことを知るというメリットはあると思う。	・以前は、隣接する小学校との秋の交流行事や合同防災訓練などを実施していましたが、移転したため今年度はありませんでした。 ・移転先は、近隣に公立保育所がありますので、交流については今後検討していく予定です。 ・地域の子どもの同士の交流はありませんが、図書館で本を借りたり、や駄菓子屋さんで買い物をしたりなど、地域の資源を生かした取り組みを実施しています。
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	3	0	3	・わかりやすく説明されている	・毎年、入園説明会で契約をしていただく際に説明しています ・十分にご理解いただけるよう、わかりやすい説明に努めます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	41	1	1	1	・わかりやすい説明をしつつ、保護者と内容を確認している ・入園前に説明があった	・家庭訪問や懇談の際に説明しています。限られた時間なので、十分な理解につながらないこともあるかもしれませんが、引き続き、ていねいに説明していきたいと思えます。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	37	3	2	2	・家庭での困りごとについて、園での様子や具体的な関わり方などアドバイスしてもらった。	・今年度は、発達に関する通信の発行とクラス懇談等のおしゃべり会の開催にとどまっています。 ・今後、職員の研修等検討していきます。

⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について 共通理解ができているか	42	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週、子どもの様子をていねいにおたよりで伝えていただき園生活の様子がよくわかった。 ・担任と情報共有ができています ・担任と話す機会が少ないので増やしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひかり園の療育形態上、職員と保護者の方が直接お話をする機会は少ないと感じています。したがって、現在のようなかたち（園だより、クラスだより、年長だより、週末の個別おたより）で、園生活の様子をできるだけ詳細にお伝えすることで、保護者とその成長を喜び合うとともに、発達理解を共有していきたいと考えています。
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	41	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談や面談を通じてアドバイスをもらえている ・助言はもらえるが、今一つ解決につながらないこともある 	
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	41	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の連携がもう少しあればと思う ・今年度は、他のクラスの保護者ともおしゃべりする機会があった 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会活動は、基本的には保護者主体で運営されていますが、必要に応じて、園が支援、協力を行っています。 ・今年度は、おしゃべり会が秋と冬の2回開催され、園長も同席しました。参加者からは好評を得ました。継続を期待しています。
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	38	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・少し不安なおたより帳に書くと、折り返し電話があり安心できた ・電話や連絡帳を通して、その都度、担任と連絡、相談ができている ・入園前の説明会を受けて持ち物を用意したが、入園後に不可と言われた。具体的に説明してほしいかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の不安や悩みには、できるだけ迅速に対応し、日々の子育てがしやすいように努めています。 ・保護者の方には、行事等に関わらず、気軽に園に向かいいただき、ご相談いただければと思います。 ・ブログは、園長が不定期に発信しています。日々の園の取り組みと園児の様子をお知らせするとともに、職員の意図や関わりの中に、家庭での支援の手がかりにつながるものがあればと思っています。 ・園だよりの冒頭分で、園長から発信しています。園児の様子に触れながら、発達の理解につなげていただければとの思いで綴っています。 ・ホームページ内のブログを活用し、園生活の様子について発信しています。今年度は、かなり不定期でした。来年度は、定期的な配信に努めます。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・週末のおたよりが子どもとの話題の共有になっている。会話が広がってうれしい。 ・配慮されている ・子どもの思いが受け止められ、楽しく通えている 	
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	37	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・園だよりや園のブログで園児の様子を知ることができる ・適切に情報発信されている ・適切に対応されている ・ブログで活動の様子が知れてうれしい。子どもの姿や活動の意味がわかり、先生の思いなどもなども書かれているのでためになる。頻繁に更新して下さるとよりうれしい。 	

	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	41	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを取り、適切に対応されている ・十分注意されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いについては、入園時に同意を得ています。引き続き、取り扱いには十分注意を払っていきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	31	4	0	9	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に実施されている。 ・訓練はしているようだが、保護者に対するマニュアルの周知についてはわからない ・訓練が行われているのは知っているが、どこに、どのように避難するのかなど、詳細は把握できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災対策としては、定期的な避難訓練の実施と建物の安全管理（火災報知機の点検、消火器の設置）に努めています。 ・地震や津波の時の対応については、地域の消防署に相談し、ご指導いただいています。 ・新しい環境になり、改めて計画を立て直し、有事の際の迅速な非難に対応できるよう、様々な状況を想定した訓練が必要であると認識しています。火事以外の防災への取り組みも実施していきます。 ・感染症の予防については、引き続き、日常的に施設内の設備や備品の衛生管理に努めます。 ・新園舎および敷地内には防犯カメラを設置しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38	1	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにもしっかりと説明されている ・実際に、消防車や消防士に触れる機会があり、貴重な経験をしていると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方が、園に対する信頼の上で、安心して利用していただけるよう、また、園児が楽しみをもって通えるよう、引き続き、療育内容の充実に努めます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	39	2	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしている ・いつも楽しみに通っている ・子どもはしゃべれないのでわからないが、別れ際に泣くことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・別れ際に泣くのは、子どもさん自身の発達段階によるものか、園生活への見通しによるものか、吟味が必要と思います。子どもさんの様子をていねいにかがいがいい、対応していきたいと思っています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	41	1	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の熱心な指導を肌で感じて、本当に通所してよかったと思っている ・いつもサポートしていただき感謝している ・満足している 	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。